

◆ 確認問題 ◆

→p.82

- 1 (1) 猿人 (2) 旧石器
 (3) 新人〔ホモ・サピエンス〕
 (4) 磨製 (5) 新石器
 (6) メソポタミア (7) ピラミッド
 (8) 甲骨 (9) ポリス
 (10) アレクサンドロス大王 (11) ローマ(帝国)
 (12) イエス (13) 孔子 (14) 万里の長城
 (15) シルクロード〔絹の道〕
- 2 (1) たて穴住居 (2) 土偶 (3) 貝塚
 (4) 三内丸山 (5) 稲作
 (6) 石包丁 (7) 高床倉庫
 (8) 吉野ヶ里 (9) 鉄器 (10) 漢〔後漢〕
 (11) 卑弥呼 (12) 魏 (13) 朝貢

◆ ビジュアルチェック ◆

→p.83

- 1 A 縄文 B 弥生
 C 新人〔ホモ・サピエンス〕
 D 採集 E エジプト F 中国
 G ギリシャ H シャカ〔釈迦〕
 I 儒教〔儒学〕 J 始皇帝 K 奴国
 L 卑弥呼
- 2 A 打製石器 B 旧石器時代
 C 磨製石器 D 新石器時代
- 3 A 万里の長城 B 漢〔後漢〕
 C ローマ D シルクロード〔絹の道〕
- 4 A 縄文 B 貝塚 C 稲作
 D 高床 E 弥生 F 青銅

◆ 練習問題 ◆

→p.84 ~ p.85

- 1 (1) 氷河 (2) 新石器時代 (3) 牧畜
 (4) ウ (5) 新人 (6) C→A→D→B
- 2 (1) Aエ Bイ Cウ Dア
 (2) aア dエ (3) くさび形
 (4) エ (5) B (6) a
- 3 (1) aウ cイ (2) 儒教〔儒学〕 (3) シルクロード〔絹の道〕 (4) イエス (5) 仏教
- 4 (1) ウ (2) ア (3) 銅鐸 (4) エ
 (5) 邪馬台国 (6) (例) むらを敵から守るため。

解説

- 1 (1) 地球は、今から250万年ほど前から氷河時代に入り、陸地の3分の1が氷におおわれるような時期と、温暖な時期とが何回かくり返された。
 (3) 氷河時代が終わって地球が温暖になると、アジアやアフリカの大河のほとりで農耕や牧畜が発達し、文明が発生した。
 (6) Cの猿人は約700万年前に出現。→Aの原人は約200万年前に出現。→Dは約20万年前。→Bは約1万年前。
- 2 (2) aの文字は、殷で、亀の甲や牛の骨を火であぶってできたひびわれをもとに行われた占いの結果を記すために用いられた。dの文字は、碑文などに刻まれた文字。イはメソポタミア文明のくさび形文字。ウはインダス文明の遺跡で出土した印章に刻まれていた文字で、いまだに解読されていない。
- 3(5) ハムラビ法典は、紀元前18世紀ごろにバビロニア王国のハンムラビ王によってつくられた世界最古の法律である。「目には目を、歯には歯を」という言葉で知られる厳しい復しゅう法が、くさび形文字で石に刻まれている。
- 3 (1) 周の支配力が弱まると、多くの国が争う春秋・戦国時代となった。やがて、秦が力を強め、紀元前3世紀に始皇帝が中国を統一した。
 (2) 孔子は、紀元前6世紀ごろ、「自分の行いを正すことが、国を治めるもとである」という教えを説いた。この教えはのちに儒教とよばれた。
 (3) 漢は、北方の遊牧民族を攻め、中国西北部のオアシス都市を支配したため、西方との交通路であるシルクロードが開けた。
- 4 (1) 岩宿遺跡での打製石器発見によって、縄文時代より前には日本に人が住んでいなかったという、それまでの常識がくつがえされた。
 (2) アは弥生時代の様子。
 (3) 鉄器は武器や工具、銅鐸・銅鏡・銅剣などの青銅器は、祭りの道具として使われたと考えられている。
 (4) 中国の歴史書(『漢書』地理志)には、紀元前後のころ、倭(日本)には100余りの小国があり、中国に使いを送る国もあったことが記されている。
 (5) 『魏志』倭人伝には、邪馬台国の女王卑弥呼が、倭の30ほどの小国を従えていることが記されている。
 (6) 柵や堀が攻撃を防ぎ、むらを守る機能があったことに着目する。「他のむらの攻撃を防ぐ。」などでも可。